

熱硬化性樹脂(ねつこうかせいじゅし) | Thermo-setting resin

フェノール樹脂やメラミン樹脂に代表される熱硬化性樹脂の原料になるモノマーは他の分子と結合するための手を三本以上持っている。従って得られる高分子は三次元の網目構造をとるため、熱をかけて分子の運動を活発にしてもばらばらにならない。また、三次元網目構造のために、硬くて溶媒にも溶けにくい。熱硬化性樹脂による成型は原料モノマーからいったん分子量があまり高くなく流動性のある線状ポリマー(プレポリマー)を作ってから、それを型に入れて三次元構造の硬い高分子をつくる。

(古澤)